



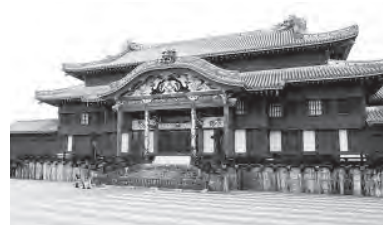
首里城は1429年から450年間存在した琉球王国の政治や外交、文化の中心地だった。太平洋戦争中の沖縄戦で焼失したが、沖縄の本土復帰後の92年に国営公園として復元された。



一夜にして焼け落ちた首里城

10月31日未明、世界遺産の首里城で火災があり、木造3階建ての正殿から出火して北殿、南殿などに延焼し、約4200平方メートルをほぼ全焼した。

世界遺産の首里城が焼失 町民も「ショック」「言葉にならない」



沖縄のシンボルだった首里城正殿



第二尚氏王統の初代国王の尚円王 (御後絵)

首里城跡は中国と日本の築城文化を融合した独特の建築様式などに価値があるとされ、2000年に世界遺産として登録された。西原町には、第二尚氏王統の始祖である金丸(後の尚円王)の旧住宅跡である内間御殿(国指定史跡)があり、首里城のゆかりの地として、大切に守られ、町民に親しまれている。

西原町議会は12月13日本会議で、首里城の早期再建などを求める意見書採択し、安倍晋三内閣総理大臣並びに政府機関に提出しました。

首里城の早期再建などを求める意見書

去る10月31日未明、首里城で火災が発生し、御庭(うなー)を囲む正殿、北殿、南殿の主要建造物と書院・鎖之間(さすのま)、黄金御殿(くがにうどうん)、二階御殿(にーけーうどうん)、奉神門の7棟、と琉球王国の多数の美術工芸品が焼失し、県民に深い悲しみと強い衝撃を与えた。また我が西原町は、第二尚氏王統の始祖である尚円王が即位前に、首里三平等の一つである西原間仕切りの内間領主であったことから、首里城の歴史との関係も深く、本町並びに町民にとっても悲しい出来事であった。

歴史的には、先の沖縄戦によって、琉球王国の歴史と文化を象徴する首里城をはじめ、国宝文化財22件。先人から引き継いできた歴史的な重要文化遺産が失われた。

その後、国は、戦災文化遺産である首里城の復元を求める県民の運動に応じて、1992年、沖縄の日本復帰20周年を記念して、琉球王国の歴史と文化の象徴である首里城の正殿、北殿、南殿などを復元し、国営沖縄記念公園・首里城地区『首里城公園』として一部を開園、その後も順次整備を行い、本年2月の御原原(おうちばら)の完成で全エリアを公開した。

沖縄県民は、琉球王国の文化遺産の復元と伝統文化の保存継承には強い思い入れがあり、復元された首里城は、沖縄のアイデンティティの形成や文化の発展、万国津梁としてアジアを結ぶ貿易と平和交流の架け橋を願うウチナーンチュの心よりどころとなっている。

2000年12月には、首里城跡、園比屋武御嶽石門(そのひゃんうたきいしもん)、玉陵(たまうどうん)、識名園をはじめ、今帰仁城跡、勝連城跡、座喜味城跡、中城城跡、斎場御嶽(せーふあうたき)の県内9カ所の文化遺産の建築様式や石組み技術、文化的景観等には高い文化的・歴史的価値があるとされ、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として日本で11番目の世界遺産に登録されている。

世界に誇る琉球王国の貴重な歴史的な文化遺産を回復する目的で復元された首里城は、新たな県民文化の創出と伝統技術の継承・発展を図り、歴史的風土探訪の場として、年間約280万人の観光客を集めるなどの大きな役割も担っている。

しかし、今回の火災によって、その新たな役割とともに沖縄のアイデンティティ、文化、観光、経済の発展、文化遺産の復元保存などにも重大な影響を及ぼす事態となっている。よって、本町議会は、町民・県民が切望する琉球王国の歴史と文化を象徴する首里城の早期再建などを実現するよう下記事項を強く要請する。

記

- 1 火災の原因究明と再発防止策を早急に講ずること。
- 2 首里城火災の県経済への影響を最小限に抑える各種の対策と取り組みを行政と民間が一体となって早急に進めること。
- 3 首里城の早期再建をめざし、国と県及び関係機関が連携して日本復帰50周年を迎える2022年までに防火・防災に強い再建基本方針、基本計画等を策定すること。
- 4 一刻も早い首里城の再建の実現に向けて特別な財政措置を実施し、琉球王国の歴史的な文化遺産の再生と計画的再建を総合的に推進すること。
- 5 町民・県民の皆様をはじめ、首里城の再建を願う多くの皆様の力と英知を結集して心ひとつに取り組むこと。



西原町では首里城の再建の募金箱を設置しています!



西原町役場1階 会計課前



西原町立図書館 窓口

問い合わせ 教育部 文化課
TEL: 098-944-4998

令和元年第7回定例会 議案議決結果

議案第52号	西原町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第53号	西原町下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第54号	西原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について(総務財政常任委員会付託分)	原案可決

<補正予算>

議案第55号	令和元年度西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案第56号	令和元年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第57号	令和元年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決

みなさんからの陳情・意見書・決議はこうなりました

12月定例会で審査した陳情・意見書・決議の結果を報告します。

件名	提出者	採決方法及び付託委員会	採択結果
陳情第825号 日本政府に香港の「自由」と「民主主義」を守る行動を求める陳情	幸福実現党 沖縄県支部浦添支部	配布	
陳情第826号 「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望	西原町シルバー人材センター	本会議即決	採択
陳情第827号 葬祭場(西原会館)建設反対の嘆願書	小那覇自治会	建設産業常任委員会	継続審議
陳情第828号 若年がん患者の在宅医療支援を求める要請書	ゆうかぎの会(離島のがん患者支援を考える会)	配布	
陳情第829号 「居宅介護支援事業所の管理者の資格要件に係る経過措置期間延長に関する意見書採択」に関する陳情	沖縄県介護保険広域連合	文教厚生常任委員会	採択
陳情第830号 公営住宅の入居に保証人を不要とする条例改正等を求める陳情書	安里 長従 他2	配布	
陳情第831号 西原町保育施策の拡充について(陳情)	西原百合保育園園長他 西原町認可保育園8園	文教厚生常任委員会	採択
意見書第8号 首里城の早期再建などを求める意見書	3 常任委員長	本会議即決	原案可決
意見書第9号 居宅介護支援事業所の管理者の資格要件に係る経過措置期間延長に関する意見書	沖縄県介護保険広域連合	本会議即決	原案可決